

看護学部	職名	講師	氏名	安永薫梨
------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

2004年3月に福島県立医科大学大学院看護学研究科修士課程修了。

2004年4月より本学に着任。

現在、研究に関しては「統合失調症患者の暴力防止に向けたディエスカレーションにおける精神科看護師の実践」について取り組んでいます。

教育に関しては、学生が自分自身の内と外の安全感を確かめながら、自己理解、他者理解を深めると共に、オレム－アンダーウッドのセルフケアモデルを、精神疾患を持つ患者に対し、展開できるよう講義、演習、実習を行っています。

今後も、さらに精神疾患を持つ患者の力動的な理解を深め、患者が本当に求めているものは何か、を探求し、患者が望む生活の実現に向け、教育、研究、実践に取り組んでいきたいと思っております。

2. 研究業績

① 最近の著書・論文

- ・ 安永薫梨(2025). 精神科看護師の心的安全空間生成に関する尺度開発に向けた因子分析.福岡県立大学看護学研究紀要,第22巻,p1-11.
- ・ 川野雅資,安永薫梨,他(2022). 精神科看護ポケットガイド,p16-19,東京：中央法規.
- ・

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 安永薫梨 (2024).精神科看護師による患者の暴力防止に向けた支援に関する文献検討.日本精神保健看護学会学術集会・総会プログラム・抄録集 34回 p157.
- ・ 安永薫梨, 宇佐美しおり(2023)精神科看護師の不安と心的安全空間生成との関連に関する文献検討.日本精神保健看護学会学術集会・総会プログラム・抄録集 33回 p126.
- ・
- ・ 松橋美奈, 宇佐美しおり, 石飛マリコ, 遠藤恵美, 森本早弥果, 安永薫梨, 山岡由実(2023) 高度実践看護を推進する科学的臨床事例研究.日本精神保健看護学会学術集会・総会プログラム・抄録集 33回,p65.
- ・ 安永薫梨.(2022).精神科看護師の不安に関するセルフケアについての文献検討. PASセルフケアセラピィ看護学会第5回大会抄録集,p20.
- ・

③過去の主要業績

- ・ 安永薫梨.(2015).「精神科看護における患者から看護師への暴力(Violence)」に関する文献レビュー. 日本精神保健看護学会誌, 24(1),1-11.
- ・ 安永薫梨.(2011). 精神疾患をもつ患者が看護師への暴力を思いとどまったその思いと試み.日本精神保健看護学会誌.20(2),21-27.
- ・ 安永薫梨.(2006). 精神科閉鎖病棟における患者から看護師への暴力の実態とサポート体制, 日本精神保健看護学会誌, 15(1), 96-103.

3. 外部研究資金

4. 受賞

5. 所属学会

日本看護研究学会、日本精神保健看護学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本看護協会、
日本専門看護師協議会、日本精神科看護協会、日本こころの安全とケア学会

6. 担当授業科目

<学部>

環境への適応と看護・1単位・1年・後期、医療安全・1単位・2年・前期、精神看護学・2単位・2年・後期、精神看護学演習・2単位・3年前期、精神看護学実習・2単位・3年後期、専門看護学ゼミ・2単位・3年・通年、統合実習・2単位・4年・通年、卒業研究・2単位・4年・通年

7. 社会貢献活動

8. 学外講義・講演

出前講義：心の中の安全空間. 福岡県立新宮高等学校(2024.10.24).

9. 附属研究所の活動等